

参考資料

身体活動・運動部会の取組み ナッジ理論を活用した「+10（プラステン）」の普及啓発

多世代交流プラザ 2階 エスカレーター横

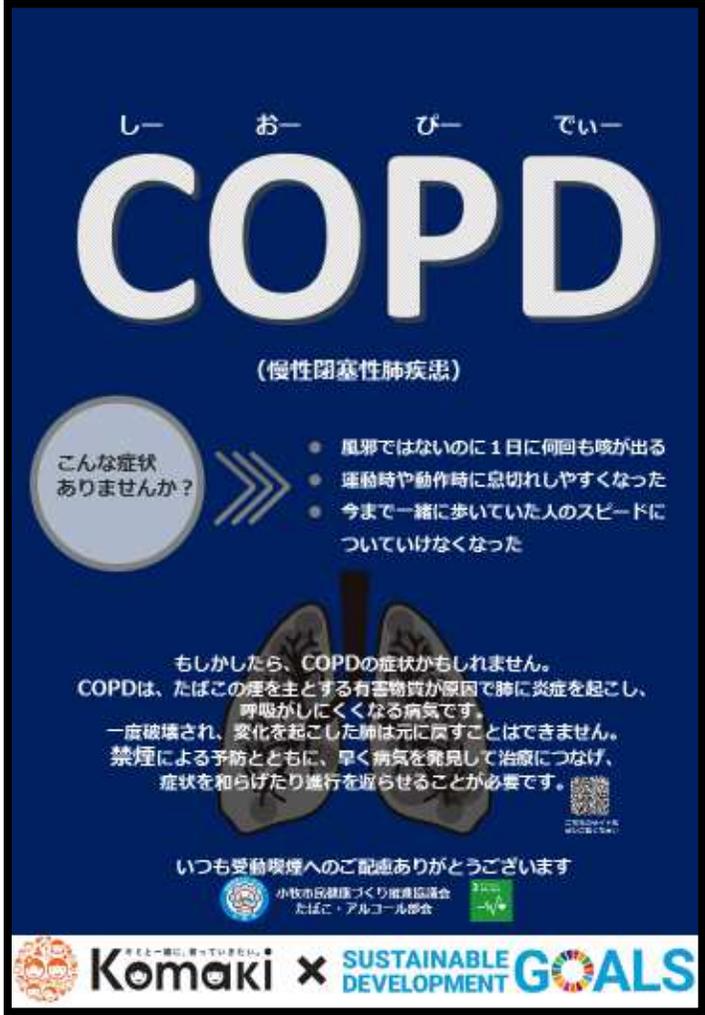


たばこ・アルコール部会の取組み

○未成年の喫煙・飲酒予防のための普及啓発用ポスター



○COPD普及啓発用ポスター



ワークライフバランスの実現に向けた調査

調査期間：令和4年7月から8月

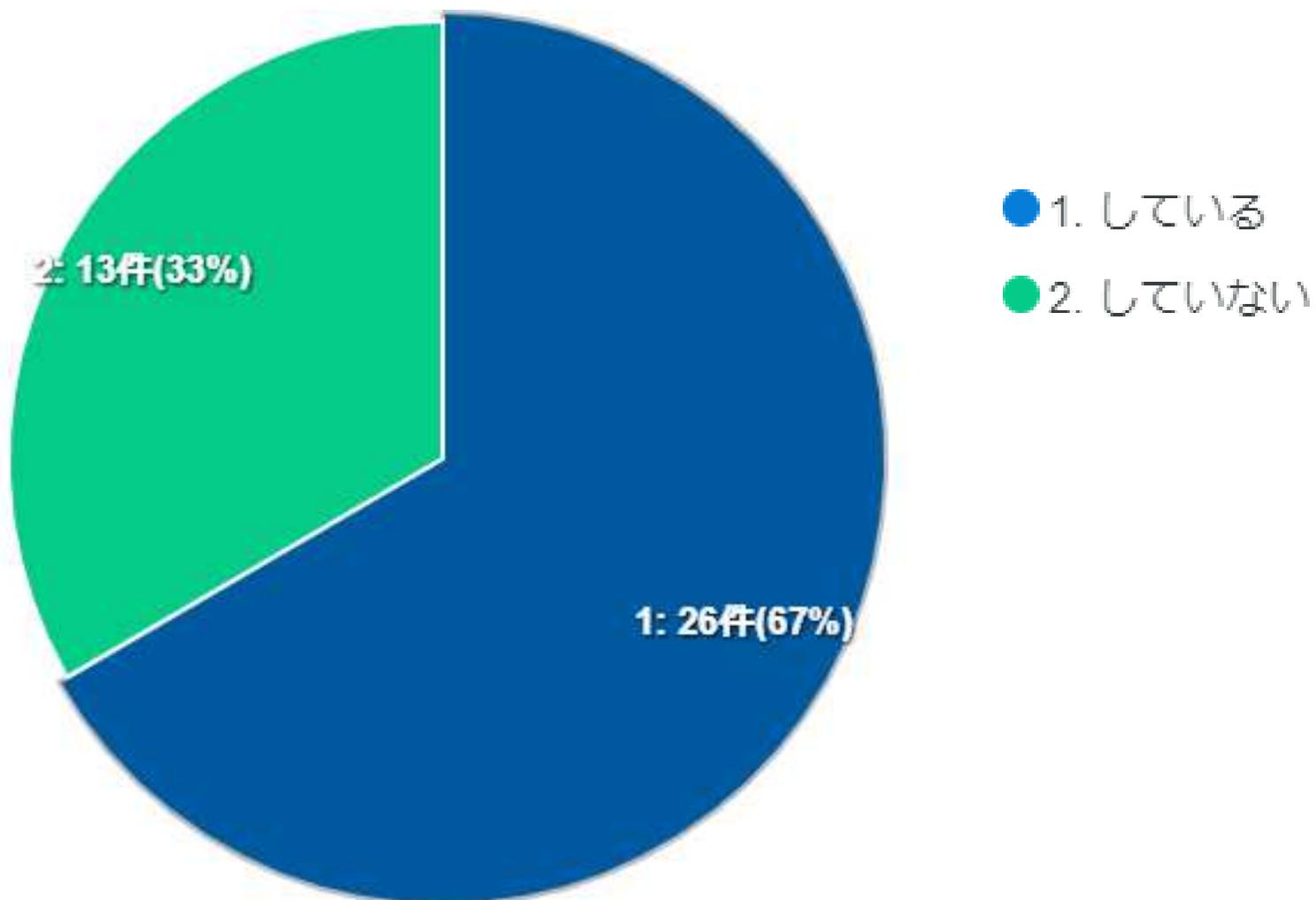
調査方法：郵送にて案内しWEBで回答

各企業労務担当者様・健康づくり担当者へ回答依頼

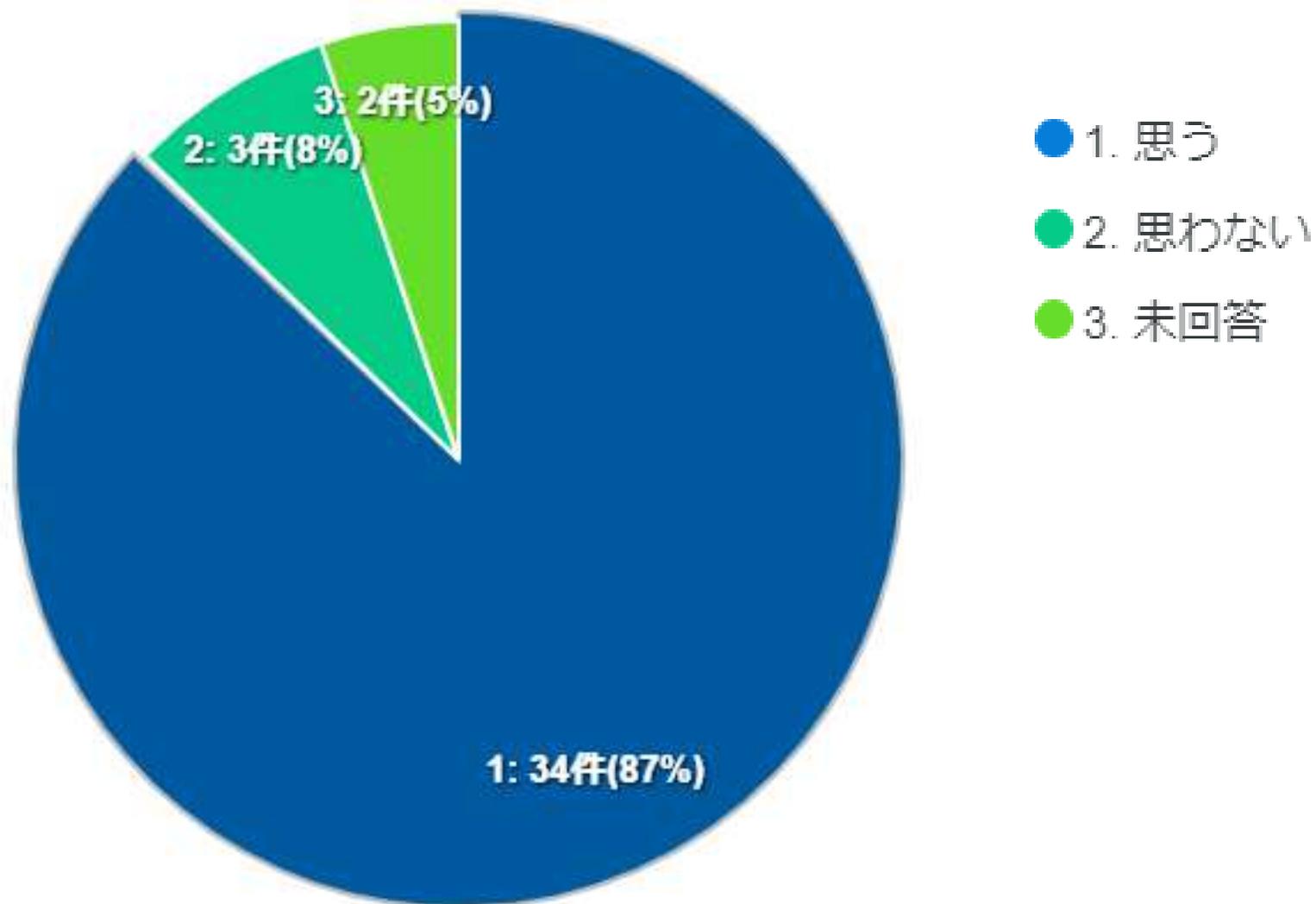
回答：39 事業所／300 事業所

業種	数
建設業	12
製造業	12
卸売業・小売業	4
金融業・保険業	0
宿泊業・飲食サービス業	1
生活関連サービス業・娯楽業	1
医療・福祉	2
運輸業・郵便業	1
情報通信業	1
その他	5

ワークライフバランスの推進をしていますか。



ワークライフバランスの推進がこころの健康につながると
思いますか。



ワークライフバランスの推進のため、課題となることは何ですか。
(選択はいくつでも)

1. 人材の確保が困難になる	13
2. 人件費の増加につながる	16
3. 労働生産性や売りが低下する	5
4. 勤務表の作成が困難になる	5
5. 人手が不足している	18
6. 企業風土を急に変えることが難しい	9
7. 非正社員が多い	3
8. 特にない	4
9. その他	1
10. 未回答	1

ワークライフバランスの推進のため、取り組みたいと考えていることはありますか。（選択はいくつでも）

1. 管理職の意識改革	15
2. 労働者の意識改革	18
3. 有給休暇取得推進のためのキャンペーン	2
4. メンタルヘルス対策など健康を重視する経営の促進	9
5. 相互理解の促進	9
6. 柔軟な働き方の周知啓発	11
7. コミュニケーションの促進等快適な職場づくり	22
8. 特にない	5
9. 未回答	1
10. その他	1

市の行政に期待することがありますか。
(選択はいくつでも)

1. 事業所への情報提供	15
2. 社会全体への周知啓発	13
3. 健康経営推進のための支援	19
4. 特にない	8
5. 未回答	1
